

裸足のイサドラ (1968)

ISADORA
THE LOVES OF ISADORAメディア 映画
ジャンル 伝記 ドラマ
製作国 イギリス
色彩 Color
時間 133分
初公開日 1970/05/01
公開情報 U N I

【キャッチコピー】

永遠の愛と真実の 恋を哀しくも美しく 謳いあげた 感動の秀作――

【解説】

絶世の美女と謳われ、情熱のおもむくままに生き、現代舞踏に新風を吹き込んだ不世出の天才ダンサー、イサドラ・ダンカンの半生を描いた作品。イサドラの回想録『わが生涯』とシーエル・ストークスの『イサドラ／愛しき友の肖像』から脚色、英フリー・シネマの雄K・ライスが監督した。

12才の少女イサドラは、美と芸術のために一生を捧げようと決心し、結婚をはじめとする社会の既成概念や道徳を否定すると誓った。彼女のダンサー人生は1896年のシカゴを振り出しにして、新しいダンス芸術を追求して渡った欧州で開花する。トウ・シューズを履かず虚飾を廃した大胆で野性的なダンスは、高く評価されるばかりでなく異端視もされた。加えて、未婚の母となりながらも新しい男性と恋愛を重ねていく奔放な生き方は、様々な反響を巻き起こす。第1次大戦をはさんだ激動の西欧社会を背景に、激しく生きた強烈な個性の女性の姿をダイナミックに描き出している。オリジナルは168分あったが約30分カットされ、日本ではこれが公開された。87年TV用に監督が監修したものもある。レッドグレーヴはライス監督の「モーガン」に続き69年カンヌ国際映画祭で再度女優賞を受賞。

【クレジット】

監督	カレル・ライス	Karel Reisz
製作	ロベール・アキム レイモン・アキム	Robert Hakim Raymond Hakim
脚本	メルヴィン・ブラッグ クライヴ・エクストン	Melvyn Bragg Clive Exton
撮影	ラリー・パイザー	Larry Pizer
音楽	モーリス・ジャール	Maurice Jarre
出演	ヴァネッサ・レッドグレーヴ ジェームズ・フォックス ジェイソン・ロバーズ ジョン・フレイザー ベッシー・ラヴ シンシア・ハリス イヴァン・チェコ ジョン・クエンティン	Vanessa Redgrave James Fox Jason Robards John Fraser Bessie Love Cynthia Harris John Quentin